



夢実現の第一歩！—3年生進路活動本番—

☆就職試験解禁



9月16日の就職試験解禁を受けて本校の3年生も就職試験に臨んでいます。今年は3連休が2週続いたためか、選考試験が25日以降と例年より遅い企業が多くなっています。

既に受験し、その報告をしてくれた人は、「面接の質問項目が、先生方や就職支援員さんとの面接練習で聞かれた内容ばかりでした。」「とにかく精一杯頑張ったので結果はどうあれ、後悔はありません。」と話してくれました。

3年生の皆さん、志望達成に向けて頑張りましょう！

☆「内定」とは…

内定通知を手にしての歓喜と解放感—その気持ちはよくわかりますが、「内定」は「決定」ではなく、あくまで「公的ではない」「内々の」ものだということに留意してください。つまり、「取消」もあるということです。内定通知に、「残りの学生生活に際しましても、健康に留意され学業に精励されますようお願い致します。」という一文が添えられ、入社承諾書に「卒業ができなかったとき、(中略)その他勤務に支障をきたす事情が生じた時は、入社を取り消されても異存ありません。」という項目があるのは、そういう意味合いがあるからです。

A0 入試合格者にも同様のことが言えます。進学するということは、これまで以上に勉学に励むということです。大学や専門学校の内容についていけるように学力向上を目指すことが肝要です。

インターンシップの準備万端—1年生—

来る10月1日(火)～3日(木)実施のインターンシップに向けて事前指導が行われました。

○「就職ガイダンス&ワークショップ」「自己PR」



12日(水)3、4校時に、大原出版(株)の水野裕子先生をお迎えし、事前ガイダンスを実施しました。

3校時目は、相手に好印象を与えるベスト3を考えるなどのグループ活動を、4校時目は、テキストとワークブックを用いて効果的な自己PRについて考えました。自己PRの「ネタ探し」→「シナリオ作り」→「文章化」の流れで取り組み、自己PR文を完成させました。

○「事前講習—ビジネスマナーを身につけよう」

19日(水)5、6校時には、ハローワーク会津若松、学卒ジョブサポーター若林孝徳氏によるビジネスマナー講習を実施しました。

5時間目は、職業選択を見据えたインターンシップについての講話、6時間目はビジネスマナーの実習でした。若林さんが用意してくださった名刺を使っての名刺交換では、慣れないゆえのぎこちない態度に思わず笑いがおきていました。



